

石垣市水道事業
変更認可申請書
(第6次拡張事業)

平成15年3月

沖縄県石垣市

変更認可の概要

項目	既認可 第5回拡張事業 (第1次変更)	変更認可 第6回拡張事業	備考
目標年度	平成17年	平成23年	
行政人口	51,000人	49,000人	
計画給水人口	47,700人	45,100人	
計画一日最大給水量	29,100m ³ /日	28,100m ³ /日	
1人1日 最大給水量	600リッル	612リッル	
水源	於茂登水源 12,200m ³ /日	於茂登水源 12,200m ³ /日	ダム放流水
	白水水源 15,800m ³ /日	白水水源 10,800m ³ /日	河川水 原水調整池
	平得水源 2,160m ³ /日	平得水源 2,160m ³ /日	深層地下水
	大浜水源 (5,000m ³ /日)	大浜(第1) 3,300m ³ /日	〃
		大浜(第2) 1,200m ³ /日	〃
		大浜(第3) 500m ³ /日	〃
		小計 5,000m ³ /日	
		登野城水源 (1,500m ³ /日)	深層地下水 予備水源
		於茂登水源 (3,000m ³ /日)	河川水 予備水源
	計 30,160m ³ /日 (35,160m ³ /日)	計 30,160m ³ /日 (34,660m ³ /日)	() 予備水源含む

1. 水道事業の変更を必要とする理由

(1) 水道事業の沿革

創 設	昭和 26 年 2 月	石垣市上水道株式会社として創設、昭和 28 年 6 月給水開始
第 1 回拡張	昭和 42 年 4 月事業認可	計画給水人口 40,300 人 1 日最大給水量 7,260m ³ /日
第 2 回拡張	昭和 45 年 2 月事業認可	計画給水人口 40,300 人 1 日最大給水量 16,930m ³ /日
第 3 回拡張	昭和 59 年 12 月事業認可	計画給水人口 40,300 人 1 日最大給水量 24,000m ³ /日
第 4 回拡張	昭和 63 年 7 月事業認可	計画給水人口 46,780 人 1 日最大給水量 26,900m ³ /日
第 4 回拡張	平成 6 年 1 月事業認可	計画給水人口 46,780 人 1 日最大給水量 26,900m ³ /日
(1 次変更) 水源の変更		
第 5 回拡張	平成 9 年 3 月事業認可	計画給水人口 47,700 人 1 日最大給水量 29,100m ³ /日

(2) 水道事業変更を必要とする理由

現在、石垣市の人口は 44,619 人（平成 13 年 3 月 31 現在）に達し、上水道給水人口は 42,239 人となり、人口の 95% が上水道給水区域に居住しています。

本市は、平成 9 年 3 月 目標年度 平成 17 年 計画給水量人口 47,700 人、1 日最大給水量 29,100m³/日とした第 5 回拡張計画の変更認可の許認可を得ました。これは、給水区域外より新規住宅の建設、市ごみ焼却施設の建設、サッカー場の建設等に伴う給水の申し込みがあり、これらの要望に対処するため、給水区域を拡張して白水水源取水量を 14,500m³/日から 1 次変更前の水量 15,800m³/日に増加することにより、給水量の拡張を行うものでありました。

その後、平成 13 年 5 月に白水ダムが建設中止になったことにより、早急に白水ダムにかわる代替施設の検討の必要性が生じました。そして、水道部で検討の結果、白水ダム建設の代替え施設として、原水調整池を建設することとしました。

また 過去 10 年の行政人口及び給水量の推移等を見直した結果 今回認可の目標年度平成 23 年において 計画給水人口 45,100 人、日最大給水量 28,100m³/日となり 平成 9 年第 5 回事業認可に比べて 減量の計画としました。

従って 今回の第 6 次拡張事業は 白水ダム中止に伴い、名蔵川の取水可能量を見直し 代替施設の原水調整池関連の取水・導水施設を整備することが 変更計画の主な目的であります。名蔵川の取水可能量については 原水調整池を建設することにより、白水水源の必要安定取水量を 10,800m³/日と致しました。（水源水量の減少に対しては予備水源の大浜水源 5,000m³/日を利用）そして 今回の水源可能量調査で、名蔵川の安定取水量は 1,800m³/日となったことより、1,800m³/日を石垣浄水場へ導水します。そして、原水調整池により、安定取水量 9,000m³/日を確保し、別ルートで石垣浄水場へ導水します。原水調整池の概要は、既設白水取水場、既設白水第 1 水源地、白水第 2 水原池から、豊水時に白水取水場に隣接して建設する原水調整池（約 30 万 m³）に原水を流入・貯留します。これにより、安定的に 10,800 m³/日の取水が可能となります。

1. 給水区域、給水人口及び給水量

(1) 給水区域

既 認 可	変 更 認 可
石垣市美崎町、 浜崎町、 新栄町、 八島町	石垣市美崎町……美崎町の全域 石垣市浜崎町……1丁目、2丁目及び 3丁目の全域 石垣市新栄町……新栄町の全域 石垣市八島町……1丁目及び2丁目の 全域 石垣市字登野城……村内、天川、糸数、 山原、仲道、赤生、仲須目、大樹、 チャフチャ、阿武名、小波本、田原、南上原 ナア山、北上原、ナケイ、山根、 パンナ及びスーナの全域、 バラビ道及び嵩田の一部。
石垣市大字大川……長間、西真地、東真地、 水名、西ノハカ、中ノハカ、東ノハカ、ブンニ、 宇志原、中垣、嵩原。 番名、大川山の一部。	石垣市大字大川……東ノハカ、中ノハカ、 西ノハカ、東真地、西真地、水名、長間、 嵩原、中垣、宇志原及びブンニの全域、 番名及び大川山の一部。
石垣市字石垣……真地原、金ノ手若、東嵩原、 平川下底若、長田次良若、西長間原、東長間原、 阿香花、中嵩原、平地原。 山座利、西嵩原、平川俣、外山田、 ツカラ岳の一部。	石垣市字石垣……長田次良若、平川下底若、 金ノ手若、真地原、東長間原、東嵩原、 山座利、中嵩原、西嵩原 阿香花及び西長間原の全域、 ツカラ岳、平地原、 外山田及び平川俣の一部。
石垣市字新川……真喜良、作原、川花、白若原、 喜田盛、明用登、平田原、富和底、竹西、 大座原。 皆野宿、富崎、奈良佐、大道、多原、竿若原、 安嵩原、野呂水、湧川原の一部。	石垣市字新川……喜田盛、竹西、明用登、 川花、平田原、野呂水源、大座原、 白若原、富和底、皆野宿、富崎、 奈良佐、大道、竿若、多原、真喜良、 作原及び舟藏の全域、安嵩原及び 湧川原の一部。
石垣市字平得……西中上原、西上原、中上原、 東上原、西原、田原、平得、中村。 大俣、山田、地底の一部。	石垣市字平得……中村、西原、平得、 田原、東上原、中上原、西上原、 西中上原及び地底の全域、大俣及び 山田の一部。
石垣市字真栄里……田原、慶田山、西原、前原、 東原、屋敷、撫原、宮鳥、上原。 シイ原、川良原の一部。	石垣市字真栄里……屋敷、西原、前原、 撫原、宮鳥、慶田山、東原、田原及び 上原の全域、シイ原、 川良原及び真栄里山の一部。
石垣市字大浜……嵩田原、南大浜、上屋敷、田原、 下屋敷、カンド原、内原、フルスト原、南後原、 西浦原、大道原、船着。 東アイクル、迎田原、米地原、牧場、武那田原、 後原、辻原の一部。	石垣市字大浜……上屋敷地、下屋敷地、 南大浜、高田原、田原、フルスト、 浦原、カンド原、船着、大道原、 西浦原、内原及び底原の全域、南後原、 石橋原、ヨナタ原、カンチ原、 東アイクル原、辻原、牧場、米地原、 迎田原及び武那田原の一部。

既 認 可	変 更 認 可
<p>石垣市字宮良……南端、浜川原、小波本、シモ原、 村内、田原、ジャー原。 ナーバカ原、下原、上田原、池蓋、山内、仲田原、 底田、タフナ一原、仲水、ヤモレ、底原、バシタ、 ヨシキドの一部。</p>	<p>石垣市字宮良……ジャー原、シモ原、 村内、田原、下原、小波本、浜川、 南端、ナーバガ、 山内及びバシタの全域、上田原、 カキナマ、タフナ原、神田原、高山原、 底田、仲田原、池蓋、カンシタ、 ヤモレー、大座、ヨシキド、仲水、 底原及びンタナーラの一部。</p>
<p>石垣市字白保……前原、白保、竿原、兼久原、 座原。大道原、東大道原、嘉手苅、東嘉手苅、 赤嶺原、野地原、牧那真、崎原の一部。</p>	<p>石垣市字白保……白保、前原、座原、 登武野、ヤモレ、カンチ、大俣原、 竿根田原、竿原及び兼久原の全域、 大道原、東大道原、嘉手苅、東嘉手苅、 赤嶺原、野地原、与那原、 嘉良岳及び崎原の一部。</p>
<p>石垣市字名蔵……村中、浦田原、西多良地。 神田原、元名蔵、大田原、白水、トウレー原、 ピイナダ、シーラ原の一部。</p>	<p>石垣市字名蔵……村中の全域、浦田原、 西多良地、神田原、太田原、トウレー原、 白水、ピイナダ、元名蔵及びシーラ原 の一部。</p>
	<p>石垣市字盛山……南ウロン及び盛山の 全域、牧那真、北ウロン、外ウロン、 西牛種子及び東牛種子の一部。</p>

(2) 給水人口

項 目	既 認 可	変 更 計 画
計 画 給 水 人 口	47,700 人	45,100 人

(3) 給水量

項 目	既 認 可	変 更 計 画
1 人 1 日 最 大 給 水 量	600 リットル	612 リットル
1 日 最 大 給 水 量	29,100 m ³	28,100 m ³
1 人 1 日 平 均 給 水 量	519 リットル	486 リットル
1 日 平 均 給 水 量	25,170 m ³	22,300 m ³

2. 水道施設の概要

1. 施設の概要

(既認可施設)

宮良川水系於茂登取水場より $12,200\text{m}^3/\text{日}$ 、名蔵川水系白水取水場より $15,800\text{m}^3/\text{日}$ 、平得水源より $2,160\text{m}^3/\text{日}$ 取水し、石垣浄水場へ合計 $30,160\text{m}^3/\text{日}$ の水量を導水する。

石垣浄水場では $28,100\text{m}^3/\text{日}$ を浄水処理する。

(変更計画)

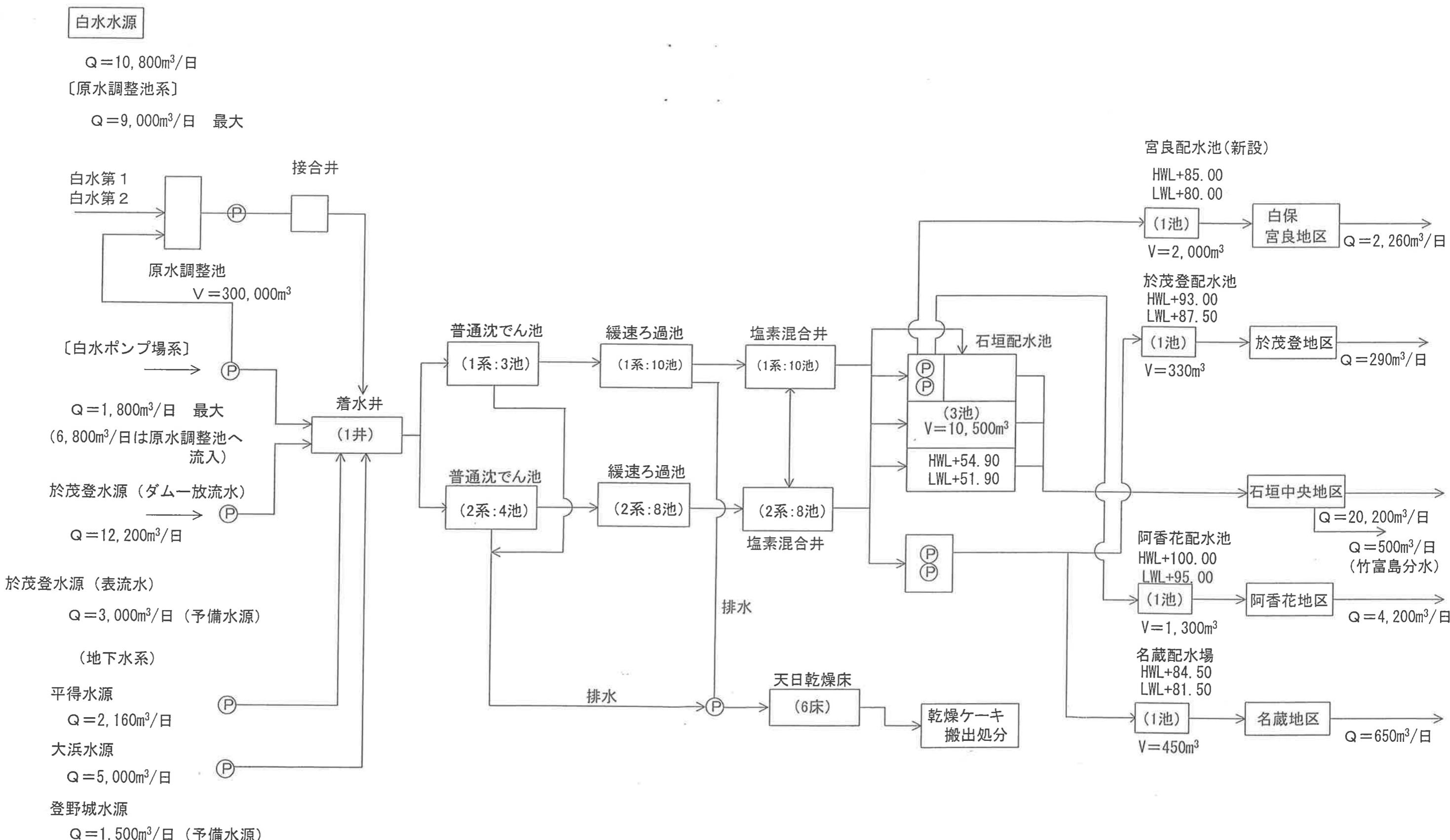
白水ダムが建設中止となったことより、既設白水取水場に近接して $300,000\text{m}^3$ の原水調整池を建設し、名蔵川の表流水をあわせて、 $10,800\text{m}^3/\text{日}$ の水を安定取水する。その後、石垣浄水場へ導水する。また、白水ダムの建設中止となったため、水量減に対しては、大浜水源の予備水源の常用水源として利用し、 $5,000\text{m}^3/\text{日}$ を石垣浄水場へ導水する。従って、宮良川水系於茂登水源 $12,200\text{m}^3/\text{日}$ 、名蔵川水系白水水源 $10,800\text{m}^3/\text{日}$ 、平得水源 $2,160\text{m}^3/\text{日}$ 、大浜水源（第1・第2・第3） $5,000\text{m}^3/\text{日}$ の合計水量 $30,160\text{m}^3/\text{日}$ を石垣浄水場へ導水する。導水後、石垣浄水場にて日最大 $28,100\text{m}^3/\text{日}$ 浄水処理する。

2. 施設計画

石垣市水道第6次拡張事業概要図を図-1に示す。

また、施設フロー図を図-2、水位系統図を図-3に示す。

図-2 石垣市水道施設フロー図



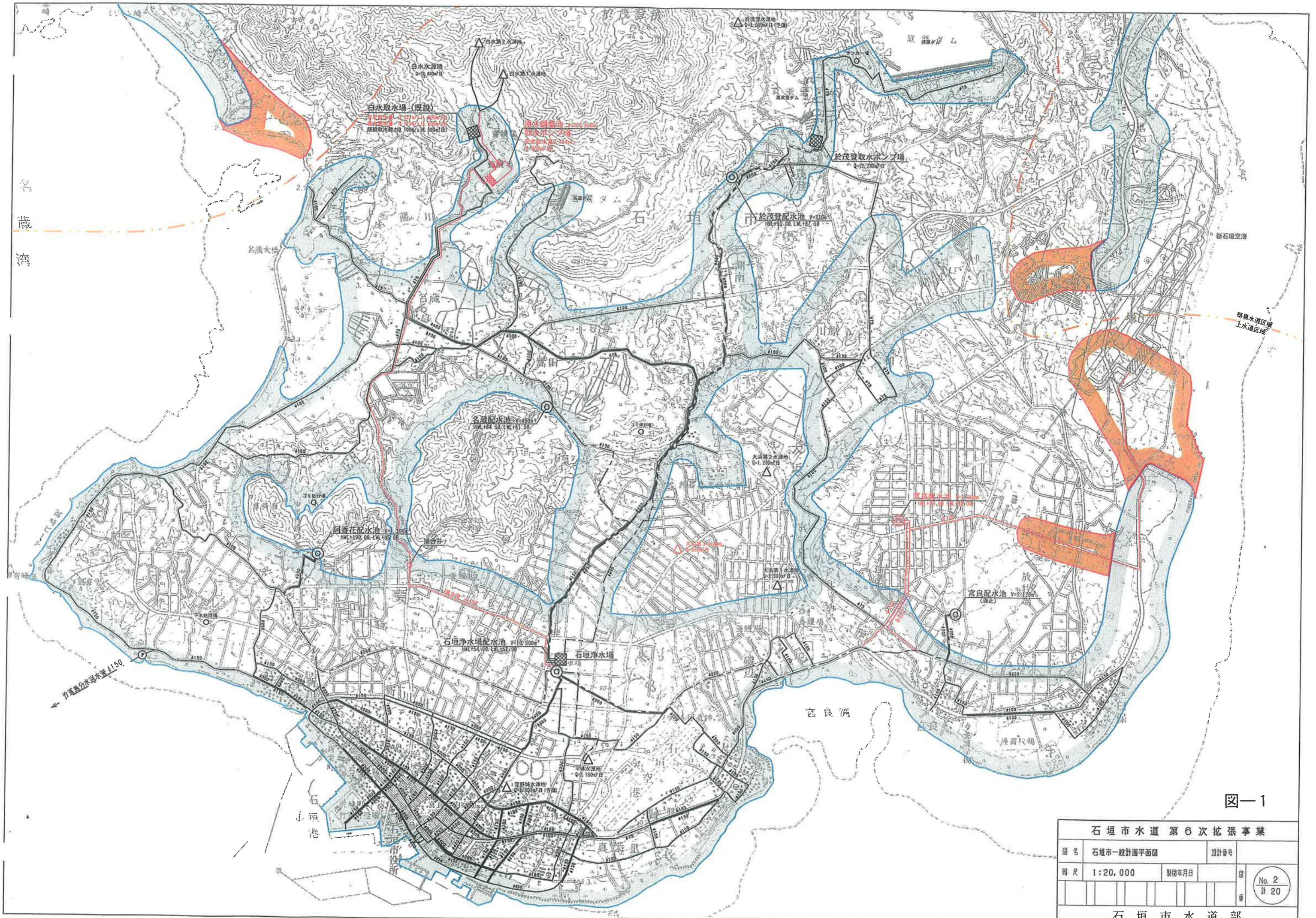


図-1

石垣市水道第6次拡張事業									
図名	石垣市一般計画平面図				設計番号				
縮尺	1:20,000			製図年月日				同	No. 2 計 20
								番	
石垣市水道部									